

環境対応型2液アクリルウレタン樹脂系上塗塗料

遮熱レタンECO

優れた
遮熱性能!



- ◆ 特定化学物質障害予防規則、PRTR法に対応した環境配慮型塗料です。
 - ◆ 高隠蔽性塗料であり、従来塗料より少ない塗装回数で効果を発揮します。
 - ◆ 塗色ラインナップが豊富です。
 - ◆ 優雅な塗り艶と抜群の光沢保持性に優れています。
- ※特許出願済み

登録番号

KT-220118-A

NETIS

遮熱レタンECO

遮熱仕様

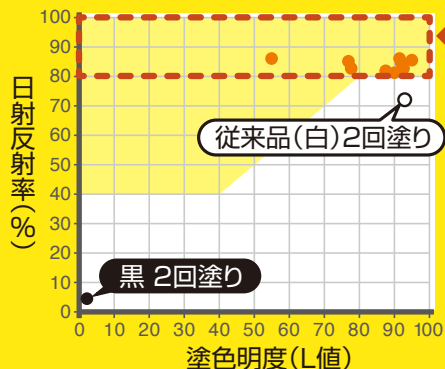
■13色のカラーバリエーション

※この色見本は紙に印刷しておりますので、実際の仕上がり色とは異なる場合があります。

特長

1 塗色明度と日射反射率

遮熱レタンECOは、日射反射率塗料の規格において最も厳しい80%以上を確保しています。下地にメタルグリップECO白を使用すると、日射反射効果を更に高めることができます。



← 遮熱レタンECO 2回塗り = 日射反射率 **80%**

JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料

塗色明度域	塗色 L値	日射反射率
高明度領域	$L \geq 80.0$	80%以上
中明度領域	$40.0 < L < 80.0$	L値以上
低明度領域	$L \leq 40.0$	40%以上

*近赤外波長域：780～2500nm

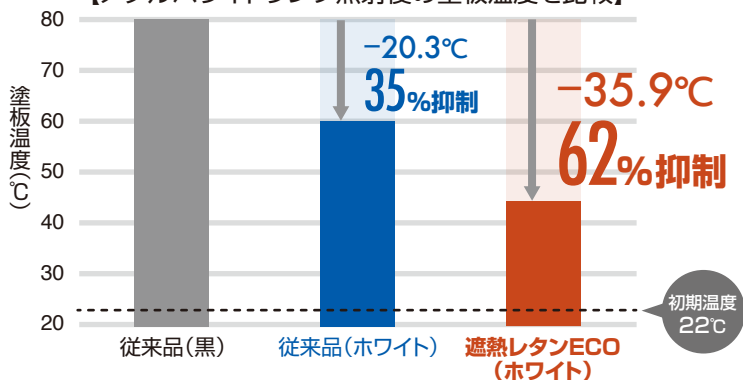
※ホワイト以外の塗色の場合／下地はメタルグリップECO【白】の使用を推奨

特長

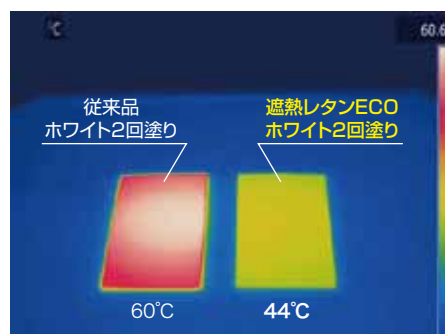
2 遮熱効果

高顔料濃度、高固形分での塗装を可能とする分散技術により、遮熱レタンECOは従来品より隠ぺい性が大幅に向上します。同じ塗り回数では照射後の塗板温度の上昇を、**約60%抑制**することができます。

【メタルハライドランプ照射後の塗板温度を比較】



【ランプ10分照射後の塗板温度】

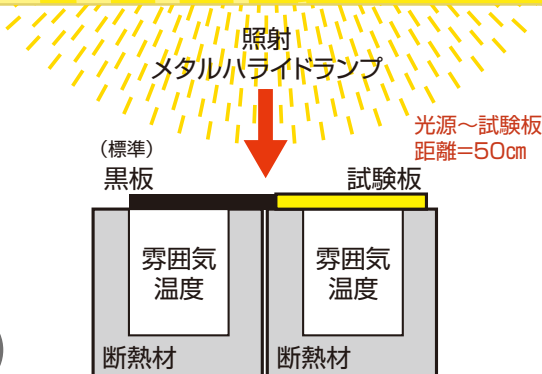
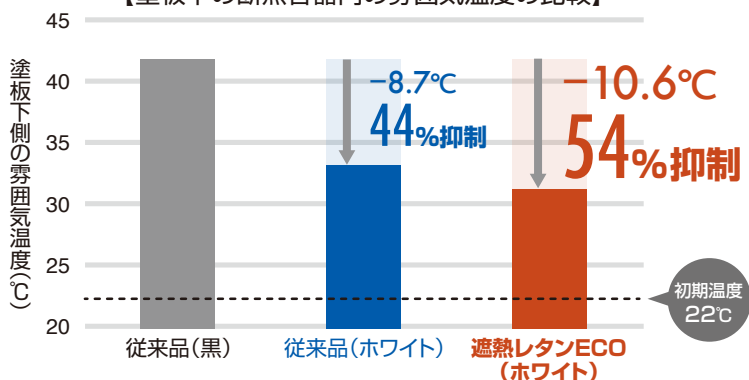


特長

3 塗板下の断熱容器内の雰囲気温度の比較

塗板下の断熱容器内の温度比較では、遮熱レタンECOは、容器内の温度上昇を**約50%抑制**することができ、従来品より高い遮熱効果を発揮します。

【塗板下の断熱容器内の雰囲気温度の比較】



【10分照射後の塗板下側の雰囲気温度を評価】

遮熱レタンECOがNETISに 登録されました!

登録番号:KT-220118-A

技術特徴

生コンミキサー車のドラム部に「遮熱レタンECO」を塗装施工することにより、日照による搬送中の生コン温度上昇を抑制して、生コンの品質低下を防止する遮熱技術です。

NETIS(新技術情報提供システム)とは

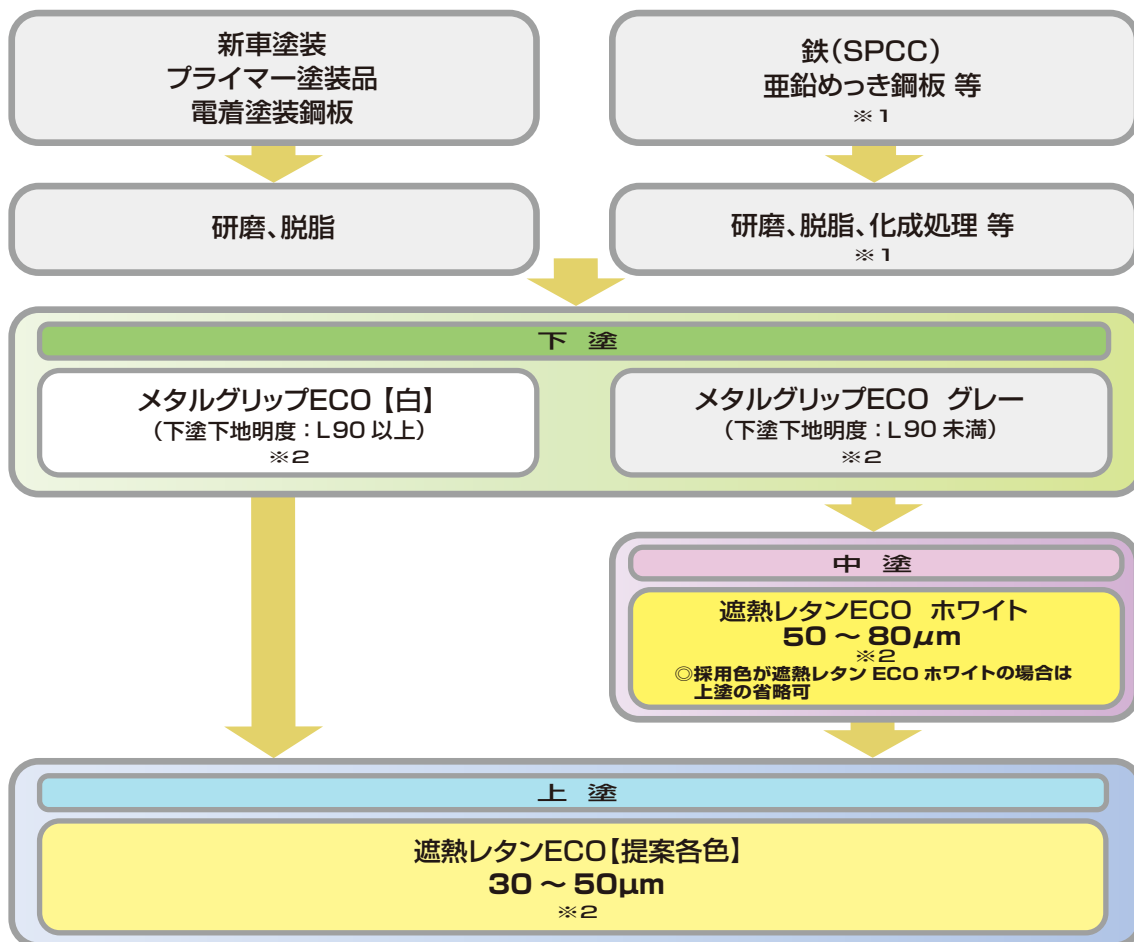
国土交通省が新技術の活用促進のため、新技術に係る情報の共有及び提供を目的に整備されたものです。

新技術を活用した場合のメリットとは

施工者が新技術の活用を提案し、実際に工事で活用された場合は、活用の効果に応じて工事成績評定での加点の対象となります。



遮熱レタンECO塗装のフローチャート



※1 適用素材と処理の詳細は、「メタルグリップECO」のTDS(テクニカルデータシート)をご参照ください。

※2 塗装仕様の詳細は、「メタルグリップECO」と「遮熱レタンECO」のTDS(テクニカルデータシート)をご参照ください。

※3 遮熱レタンECOの遮熱効果は、「JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料」に相当する効果であり、塗装条件や塗装仕様、塗装工程など種々条件により効果は変動するため、適用されるすべてのケースにおいて期待する日射反射率や温度低減効果を保証するものではありません。

環境対応型 2液アクリルウレタン樹脂系上塗塗料

遮熱レタンECO

系統

環境対応型2液アクリルウレタン樹脂系上塗塗料

特徴

- 1) 太陽光の反射能力に優れた遮熱機能を持つ上塗り塗料です。
- 2) 特定化学物質障害予防規則、PRTR法に対応した環境配慮型塗料です。(レタンPGエコシンナー使用の場合)
- 3) 塗色ラインナップが豊富です。
- 4) 高隠蔽性のため、塗り回数が削減できます。
- 5) 優雅な塗り艶と抜群の光沢保持性に優れています。
- 6) 国土交通省 NETIS登録技術
 <<登録番号: KT-220118-A>>

用途

- 1) ミキサー車両のドラム
- 2) バス・特装車などの大型車輛
- 3) 鉄道車両
- 4) 金属建材

適用素材と処理

- 1) SPCCや亜鉛めっき鋼板等に適切な処理を施し、各種下塗塗料を適用した鋼板
- 2) 電着塗装鋼板
- 3) 新車塗膜
(金属素材への1コート仕様は不可)

適用下塗

- 1) ラスタイトNC各種
- 2) エポキシ系塗料
- 3) 電着塗料
- 4) その他(他社下塗製品を使用する場合は仕上り性、密着性を事前確認してください)

塗装要領

項目	塗装方法	エアスプレー、エアレススプレー
希釈シンナー		カンペ工業用ウレタンシンナーECO レタンPGエコシンナー
希釈率(%)		10~30
希釈粘度(秒/IHS)		12~20
標準膜厚(μm)		50~80
理論塗布量		29g/m ² /10μm

[注] 理論塗布量は塗装時のロスを含まない。

乾燥温度と乾燥時間・適用範囲

項目	温度			
	20℃	60℃	80℃	
乾燥時間	指触	30分		
	半硬化	3時間	40分	30分
塗装間隔	最短	3時間	40分	30分
	最長	7日	3日	3日

塗膜性能

素材 表面処理	0.8mm SPCC-SD リン酸亜鉛処理		試験条件	
塗装系	下塗	塗料名 膜厚 乾燥条件	メタルグリップECO (1液変性エポキシ樹脂) 20~25μm Wet on Wet	エアスプレー
	上塗	塗料名 色名 膜厚 乾燥条件	遮熱レタンECO ホワイト 50~80μm 80℃×30分 (→養生20℃×7日)	エアスプレー
塗膜性能	鏡面光沢度	92	60度	
	鉛筆引っかき値	H	擦り傷	
	付着性	100/100	1mm基準目	
	耐衝撃性	50cm	デュボン式R6.35mm 500g	
	耐酸性	異常なし	5%硫酸浸漬 20℃×24時間	
	耐アルカリ性	異常なし	5%NaOH浸漬 20℃×24時間	
	塩水噴霧性	一般部 カット部	異常なし フクレ0~1.0mm	SST(5%NaCl 35℃ 240時間)
耐湿性	異常なし	50℃×98%RH×120時間		
促進耐候性	光沢保持率	90%以上	キセノンウェザーメータ 1000時間	
屋外耐候性	光沢保持率	80%以上	南西諸島 1年	

塗料性状 (特数値: ホワイト)

項目	ベース	硬化剤 [レタンエコトップ硬化剤 を使用]
1) 荷姿	16kg・4kg	3.2kg・0.8kg
2) 混合比率	100	20
3) 色	淡彩色	—
4) 密度	1.44	1.00
5) 加熱残分(%)	75	51
6) 粘度(KU/25℃)	73	—
7) 引火点(℃)	24.5℃	26.3℃
8) 劇物表示	該当せず	該当せず
9) 特化則に基づく表示	該当せず	該当せず
10) 有機溶剤	第2種	第2種
11) 消防法区分	第4類 第2石油類	第4類 第2石油類

[注] 上記の特数値は標準であり、ロット等により若干の変動があります。

保管ならびに使用上の注意

- 1) 開缶後は均一に攪拌してからご使用ください。
- 2) 強制乾燥をする場合は、80~100℃(素材温度)で30分が標準となります。また、10分以上のセッティングを取ってから焼付けてください。
- 3) 仕上り肌、光沢、タレ膜厚は塗装環境(気温・湿度)に異なりますので事前確認をお願いします。
- 4) アルコール・アミン・水分・酸類との接触は避けてください。
- 5) 希釈にはカンペ工業用ウレタンシンナーECO、又はレタンPGエコシンナーをご使用ください。
- 6) 硬化剤はレタンエコトップ硬化剤(60-325-001)を主剤/硬化剤=100/20でご使用ください。
- 7) 硬化剤は空気中の水分と反応し易いため、完全密閉し湿気の少ない場所で貯蔵してください。
- 8) 本塗料を建築現場の屋内塗装で用いる時は塗装中は換気を行い、適切な保護具を用いて作業してください。また、塗膜乾燥時にも有機溶剤等が放散されるので十分な換気を行ってください。
- 9) 詳細な安全情報はSDSをご請求ください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp



お近くの営業所は
こちらから!

各種カタログご覧になれます。

※製品の改良等により、事前予告なしに記載データ等の変更や更新を行う場合がございますが、これらにより生じた如何なる損害に関しても当社は責任を負いかねます。記載のデータは弊社にて行った試験結果に基づくものであり、保証値ではございませんので、ご使用に際しましては、事前に十分な確認の上でご使用ください。本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

(24年09月03日PJP) カタログNo.461